

令和元年度第1回広島大学病院医療安全監査委員会報告書

広島大学病院医療安全監査委員会規則第3条に基づき、監査を実施しましたので、以下のとおり報告します。

1. 監査の方法

広島大学病院医療安全監査委員会規則第3条に基づき、広島大学病院における医療安全に係る業務の状況について、以下のとおり管理者等からの説明及び聴取の方法によって報告を求めることにより、監査を実施した。

- ・日 時：令和元年9月9日（月） 13：30～14：23
- ・場 所：臨床管理棟3階 3F1会議室
- ・委員長：渡邊 弘司（広島県医師会 常任理事）
- ・委 員：福永 宏（福永宏・福永孝法律事務所 弁護士）
- ・委 員：中川 圭（認定NPO法人乳がん患者友の会きらら 理事長）

2. 監査の内容及び結果

(1) 当院におけるインフォームド・コンセント実施状況確認及び診療録の記録内容の確認について

インフォームド・コンセントに関する責任者の業務及び実施状況確認並びに診療録の管理に関する責任者の業務及び記載内容確認等について、適正に対応していることを確認した。

(2) 院内巡視（病歴管理センター）

病歴管理センターを巡視し、業務内容等を確認した。

3. 総括

広島大学病院の医療安全に係る業務について監査を実施したが、適正な管理がなされていたと認める。

また、特定機能病院の承認要件への対応状況についても、懸念される事項は見受けられなかった。

今後も医療現場において、より一層、インフォームドコンセントの適切な実施並びに診療録管理の充実に努められたい。

令和元年9月26日

広島大学病院医療安全監査委員会

委員長 渡邊 弘司